



9月号では成城の散策コースをご紹介いたしました。成城を歩く②では、食欲、芸術の秋…に大満足なお店を探し歩いてみました。

北口編

成城といえば有名なのが、北口から徒歩3分にあるカリス成城(下図①)です。

ハーブティー、ポップリ、アロマ、ドライフラワー、サプリメントを扱うお店で、ハーブを使ったエステや、化粧品も扱っています。また、自然のもので作ったナチュラルな防虫剤やゴキブリ除けも置いてあります。

北口駅前には、宮崎屋球三郎商店(下図②)があります。こちらはワイン、日本酒、泡盛、焼酎の酒類も充実しているのですが、他にも漬物や和食器、昔の雑貨、帆前掛けやTシャツ等もあり、子どもから大人まで楽しめるお店です。

少し遠くなってしまいますが、成城で60年古書販売・買取をしているキヌタ文庫(下図③)も覗いてみてください。

北口を出て向かいにある甘味処『櫻子』(下図⑤)では、地元の野菜を使ったヘルシーメニューとあんみつ等の昔ながらの甘味のお店です。1,100円~1,500円でおかずのたくさんついた定食が食べられます。定休日は日曜・月曜・祝日です。

同じ通り沿いには、関西の神戸地区から進出して、ここ成城に一号店をだした焼き鳥の『まさや』(下図⑥)があります。店内は、焼き鳥屋さんとは思えないほど落ち着いていて、日本酒だけでなくカクテルや女性向けにコラーゲン&ヒアルロン酸サワーもあります。

駅前からは離れてしまいますが、銀杏並木より先の閑静な住宅街にとんかつ『椿』(下図⑦)があります。混んでいる週末を避けて、平日のランチタイムにサクサクのとんかつ…ソースだけでなく、岩塩でもいただけるそうです。

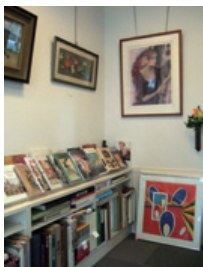
『椿』の隣のブロックには、大山栄蔵シェフの洋菓子『マルメゾン』(下図⑧)があります。洋生菓子や焼き菓子、アイスクリームやチョコレートもあり甘党にはたまらないお店です。あれもこれも欲しいという方には、小ぶりのケーキ(プティガトー)の詰合せがお勧めですね。



②宮崎屋球三郎商店/
店内の駄菓子コーナー



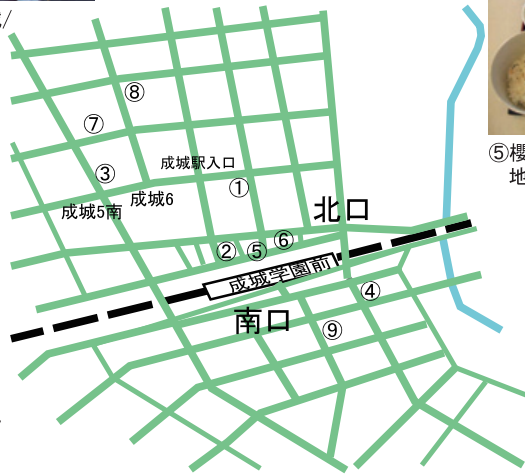
①カリス成城/
店舗入口



③キヌタ文庫/
美術館のような
店舗の一角



④キッチンワールド成城/
グレープフルーツの
種から抽出した消毒薬



⑤櫻子/
地元野菜の定食



⑧マルメゾン/
よくばりさんには
プティガトー



⑨プレリアル成城/
店舗入口



南口からバス通りを歩いて行くと左側にある『プレリアル成城』(上図⑨)は、北口にある有名な『アルプス成城』の姉妹店です。『アルプス成城』は大人のスイーツ、『プレリアル成城』は素材の旨みを生かしたシンプルなスイーツとなっています。ティールームも併設されていて、ドリンクと一緒にケーキを食べられます。

イタリアの天然酵母を使ったパン「パネトーネ」、「パンドーロ」は保存料を使用していませんが、それぞれ10日、3週間と日持ちするので、全国に発送もしてくれます。



南口編

南口から徒歩2分位のところには、キッチンワールド成城(上図④)があります。

こちらは、キッチングッズを始めとする輸入雑貨のお店です。

耐熱シリコンで出来た繰り返し使えるクッキングシートやチョコレートの型、かぼちゃの形のソースパン等創作意欲がモコモコと湧いてきそうなお店です。